

## ■ 目 的

会計年度任用職員の役割・業務に必要な知識と、地方公務員としての基本的規律・倫理観を学び、組織の一員としての誇りと責任感を高める。あわせて、日々の業務に生かせる実践的な視点と行動力を養う。

## ■ 特 徴

- ・制度理解だけでなく、「自分ごと」として業務を見つめるワークを取り入れている。
- ・コンプライアンスを「押し付け」ではなく、主体的にリスク管理を考えるきっかけづくりとして重視している。
- ・事例は「ありがちな現場の迷いやグレーゾーン」を扱い、実感値を高めている。

## ■ 内容（例）：3時間

内容項目
<p><b>1 オリエンテーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の目的と流れの説明</li> <li>・自己紹介「私が仕事で大切にしたいと思うこと」（グループ内での受講者自己紹介）</li> </ul> <p><b>2 会計年度任用職員としての基礎知識</b></p> <p>(1) 会計年度任用職員制度の概要</p> <p>(2) 任用条件や役割の確認</p> <p>(3) 主な業務範囲と留意点</p> <p>(4) ワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人ワーク「自分の業務範囲でモヤモヤすること」（ワークシート記入・記入後グループ内で共有）</li> <li>・グループワーク「依頼される業務が本来の職務内容から逸脱している気がするが、断っていいのか？」（グループ討議）</li> <li>・発表、講師コメント</li> </ul> <p><b>3 コンプライアンスとリスク管理</b></p> <p>(1) コンプライアンスの基本概念</p> <p>(2) 業務における具体的な事例（情報漏洩、利益相反、ハラスメント防止など）</p> <p>(3) なぜ地方公務員に高度なコンプライアンス規範が求められるのか</p> <p>(4) グループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例1「自宅に、住民から問合せの電話が掛かってきた」</li> <li>・例2「上司から SNS に友達申請があった」</li> <li>・発表、講師コメント</li> </ul> <p><b>4 質疑応答・まとめ</b></p>